

いつまでもきれいな街を目指して

市内一斉清掃

5月29日(日) 午前9時～11時

ぜひご協力をお願いします



臨時集積所一覧

今年も、市内全域で一斉清掃を行います。市民の皆さんには自宅周辺の清掃にご協力いただき、市職員は河川の清掃に取り組み、ごみの落ちていない美しい街を目指します。

当日集めたごみは、分別して市内18か所の臨時集積所（右表参照）に出してください。臨時集積所に行くことができない方は、一斉清掃専用の袋へ分別して通常の収集日に集積所に出してください（多い場合は何回かに分けてください）。なお、一斉清掃では家庭・事業系のごみや粗大ごみなどは出さないでください。一斉清掃専用の袋は5月16日(月)～27日(金)に、ごみ減量推進課、市民課、松山・野塩出張

所で配布します。当日、臨時集積所では参加団体名と人数を確認します。臨時集積所に来ることができなかった場合は、翌日以降に下記問合せ先へ電話でお知らせください。

緑地や河川の清掃にもご協力ください

柳瀬川や御殿山緑地保全地域の清掃も行います。ぜひご参加ください。**集合場所・時間** 柳瀬川＝下宿地域市民センター、御殿山緑地保全地域＝八小側の緑地入口。いずれも午前9時集合

問合せ ごみ減量推進課ごみ減量推進係 ☎ 493・3750

名称	所在地	名称	所在地
アミュー前	元町 1-2-11	第四小学校西門	中里 2-1471
芝山小学校正門	元町 2-16-8	中里山戸広場	中里 3-966-1
郷土博物館	上清戸 2-6-41	市役所	中里 5-842
第十小学校正門	中清戸 1-454-14	野塩地域市民センター	野塩 1-322-2
第五中学校正門	中清戸 3-258-1	第四中学校正門	野塩 3-2-3
清瀬薬師前歩道	下清戸 1-346	前原橋脇	野塩四・五丁目境
旭清館道場前	下清戸 5-857	松山地域市民センター	松山 2-6-25
ごみ減量推進課	下宿 2-553	竹丘公園	竹丘 3-691-6
旭が丘老人いこいの家前	旭が丘 2-5-4	第六小学校正門	梅園 2-9-45

実施の有無は、当日午前8時30分に防災無線で放送します。防災無線を聞き取れなかった場合は、電話でも確認できます。防災無線確認用ダイヤル ☎ 495・7070

市内一斉清掃参加で感じた「未来のまちのあり方」

一斉清掃への参加経験のある市民編集委員の山本美香さんに、実際に行って感じたことを伺いました。

住み心地のよい街を目指して

皆さんは、自分のまちのどんなところが好きですか。

自然豊か、素朴で懐かしい街並みが残るところ……。いろいろと思い付く部分はあると思いますが、もし、お気に入りの場所がごみだらけだったら、どんな気分になるでしょう。がっかりすると同時に、まちに対する愛着も薄れていくのではないのでしょうか。

では、心地良い場所を維持するにはどうすれば良いのか、考えてみたいと思います。

薄暗い、人目が少ない場所は景観を維持しづらい

「ごみ・環境問題」「まちづくり」について考える前に、清瀬に住む方々は、まちの景観にどんな思いを抱いているのか調べてみました。参考として『街並み発掘探検隊（平成24～26年・市内8か

所を回りどのような街並みを作っていきたいかを考える会・市の職員と市民で構成』のレポートを拜見。「ごみがなく、きれいな花がいっぱい咲くまちにしたい」「まちのいたる所に直売所があり、畑の多さを実感。この自然をいつまでも残したい」と、建設的な意見が多いなか、「人通りが少なく危険な場所やごみが目立つ場所がある」「ガード下のトンネル内や柳瀬川沿いなど、薄暗い場所は景観を維持するのが難しい」と、問題点も指摘されています。このことから、一斉清掃の際には「人目が少なく死角になりそうな場所」に時間をかけ掃除することが好結果に繋がります。

一斉清掃がもたらす“意外な”メリット

前述したように、一斉清掃では人目が少ない場所に注目する

ことで更に良い結果が得られそうですが、そういったまちの美化以外にも、実はメリットがあると私は感じています。

娘が小学生だった時に市内一斉清掃へ参加した際、（活動時間や年齢・立場の違いから）普段あまり接点のない地域の方々に接することができました。挨拶をすると娘の同級生のおじいさん、おばあさんだったり、大量のごみをまとめていたのがお友達のお父さんだったり、と小さな輪でしたが良い交流の場になっていると感じた経験があります。また、集めたごみをコンテナに振り分ける作業は、娘にごみの分別や細分化を教える、良いきっかけとなりました。

意識が変われば未来のまちもきっと良くなる

一斉清掃の素晴らしいところは他にもあります。『若者のた

昨年は99団体、約2,000人の方に参加をいただき、集めたごみの総量は約1.6トンになりました。



めのまちづくり』の著者、服部圭郎さん（カリフォルニア大学環境デザイン学部卒）の言葉をお借りすれば「ごみの分別の意義を知った子どもは大人になってもその意義を忘れない」ということ。そうすると「より環境を意識し、ごみ問題を主体的に考える大人になる」ということにつながります。未来を担う子どもたちにこそ、伝えたい言葉です。

心もまちもリフレッシュ！

このように、まちにとっても、また地域のコミュニティーやごみのあり方を考えられる面でも良いことづくしの一斉清掃。皆さんもぜひ一緒に参加し、スッキリとした気持ちで一日を始めませんか。（文：山本美香）

平成28年度 男性の生き方を考える講座

男性の介護講座入門

「いざ介護」という時にまず相談する、地域包括支援センター職員の話聞いて、介護保険の仕組みが学べる講座です。介護の現場や体験談、施設見学など、介護についての気になることを知ることができます。参加者同士が交流できる場もあります。日程や内容は下表をご覧ください。

対象 どなたでも可能です。3回参加できる方優先、先着24人。女性も申込みできます

※第3回以外は保育あり（6か月～就学前、先着10人）。ご希望の方は、事前に申込みください。

申込み・問合せ 5月17日午前9時から電話で男女共同参画センター ☎ 495・7002 へ

	第1回 介護情報編	第2回 在宅介護編	第3回 施設介護編
日時	6月29日(水) 午後1時～3時30分	7月13日(水) 午後1時～3時30分	7月29日(金) 午後1時～2時
場所	男女共同参画センター		しんあい清戸の里 (下清戸一丁目)
内容	介護保険の仕組みと市内4つの地域包括支援センター職員の話	ヘルパーから見える家庭介護の実態と介護当事者の体験談	施設見学（しんあい清戸の里・サービス付き高齢者住宅、グループホーム、小規模多機能型居宅介護など）

※平成29年1月以降、第4回も実施予定です。詳細については、市報などでお知らせします。

清瀬市家庭的保育者研修会

市内に開設する家庭的保育所などで保育をする家庭的保育者及び家庭的保育補助者になるための研修会を行います。

対象 ファミリー・サポートきよせ実施の「保育サービス講習会」の修了者

日時・内容 下表のとおり

申込み・問合せ 5月16日から31日までに各地域市民センターなどにある申込用紙に必要事項を記入し、保育サービス講習会の終了証の写しと、保育士証をお持ちの方はその写しを添えて直接または郵送で子育て支援課保育・幼稚園係 ☎ 497・2086 へ

日程	時間	内容
6月27日(月)	午後1時～2時	家庭的保育の概要
	午後2時10分～4時10分	家庭的保育の保育内容
7月1日(金)	午前9時30分～10時30分	家庭的保育の運営と管理
	午前10時40分～午後0時10分	家庭的保育者の職業倫理と配置事項
7月11日(月)	午前9時30分～11時	保護者への対応
	午前11時10分～午後0時10分	子どもの虐待
7月15日(金)	午前9時30分～10時30分	見学実習オリエンテーション
	午前10時40分～午後0時10分	グループ討議

※上記以外に、見学実習（2日間）を予定。

「赤ちゃんのチカラプロジェクト」に参加できる赤ちゃん親子を募集

市では、市内の小・中学校において、NPO法人ウイズアイ（小学校実施主体）、NPO法人子育てネットワーク・ピッコロ（中学校実施主体）の協力のもと、「命の大切さ」を学ぶ授業「赤ちゃんのチカラプロジェクト」を実施しています。

今回、小学6年生、中学3年生の授業に子どもと一緒に参加していただける方を募集します。

対象 実施月に首がすわっていて、歩く前までの子どもとその親

日程・場所 小学校＝6月7日(火)七小（変更の可能性あり）、6月17日(金)芝山小、6月28日(火)七小（他小学校は2学期の実施）

中学校＝6月15日(水)・16日(木)五中、6月21日(火)～23日(木)二中、6月30日(木)・7月1日(金)清中、7月12日(火)・13日(水)三中、9月6日(火)・7日(水)四中

申込み・問合せ 小学校はNPO法人ウイズアイ ☎ 452・9765（実施日の1週間前までの午前9時から午後5時）、中学校はNPO法人子育て子育てネットワーク・ピッコロ ☎ 444・4533（5月16日～20日平日午前9時から午後5時）